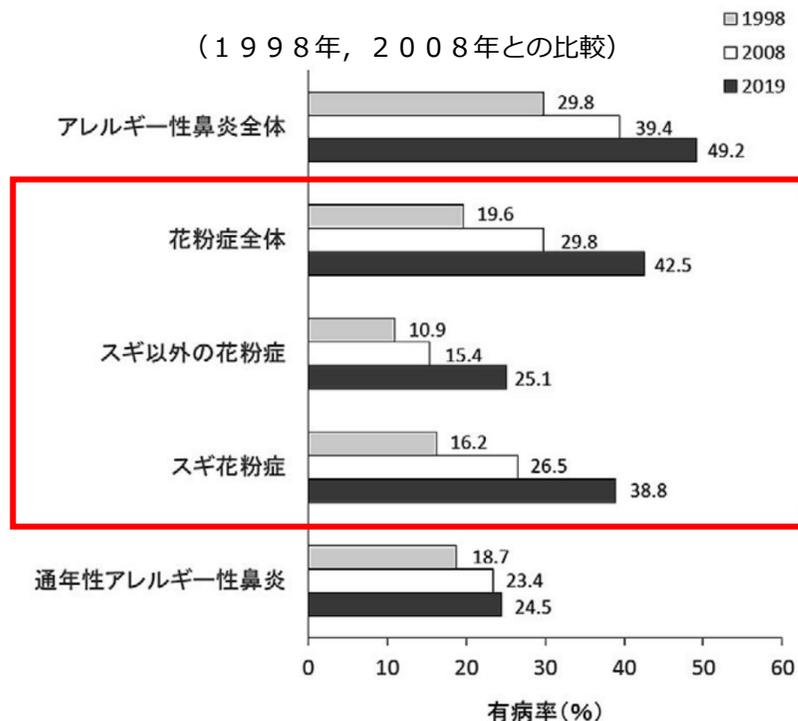


花粉症対策（厚生労働省）

花粉症の現状について

- 関係学会が行った調査によると、花粉症の有病率は、2019年時点では、**花粉症全体で42.5%、スギ花粉症で38.8%**となっており、**10年間で10%以上増加している**。
- 花粉症を含むアレルギー性鼻炎の医療費は、直近のデータでは、**保険診療で約3,600億円**（診察等の医療費約1,900億円、内服薬約1,700億円）、**市販薬で約400億円**と推計されている。

●鼻アレルギーの全国疫学調査2019



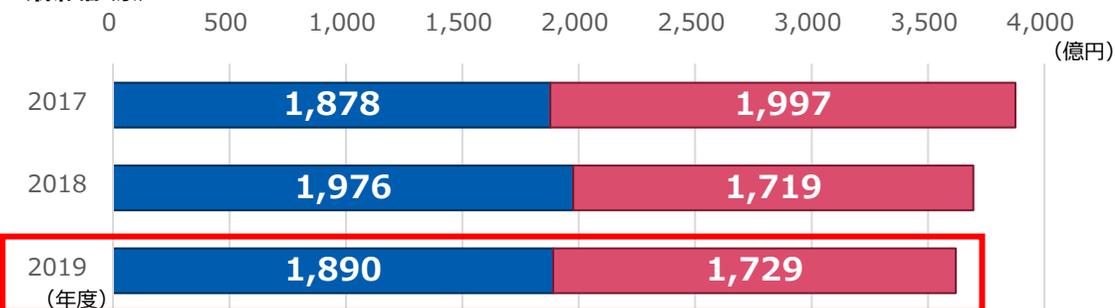
【調査概要】

- ・ 対象：全国の耳鼻咽喉科医及びその家族（解析対象 19,859名）
- ・ 方法：日本耳鼻咽喉科学会において会員（耳鼻咽喉科医 10,984名）にアンケート調査を実施。回答した医師が自ら及び家族のスギ花粉症、スギ以外の花粉症、通年性アレルギー性鼻炎の有無（重複あり）を回答し、集計。

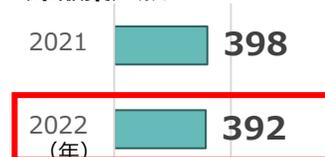
※アレルギー性鼻炎（鼻アレルギー）には、季節性アレルギー性鼻炎（花粉症）及び通年性アレルギー性鼻炎が含まれる。

●アレルギー性鼻炎の医療費について

<保険診療>



<市販薬> ※3



■: 診察等 (医療医療費) ※1
■: 内服薬 ※2

【出典】

- ※1：「最近の医療医療費（電算処理分）の動向」より（主傷病が「アレルギー性鼻炎」の医療費を集計）
- ※2：「NDBオープンデータ」より（一般的に花粉症にも使用されると考えられるアレルギー性鼻炎を適応に持つ医療用医薬品のうち、薬効分類別に処方数の上位100位となる内服薬（院外のみ）を集計）
- ※3：「インテージSRI+」より（各年1月から12月までの、アレルギー性鼻炎を適応に持つ一般用医薬品（OTC）の出荷金額を集計）

厚生労働省における花粉症対策の取組について

項目	厚生労働省の花粉症対策の取組
<p>花粉症を含むアレルギー性鼻炎の適切な治療</p>	<p>○ 重症度に応じ、症状を抑えるための対症療法と、アレルギー免疫療法などの症状が出ないようにするための治療法があり、関係学会と連携した診療ガイドラインの策定などを実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="493 439 1197 611" style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>症状を抑えるための主な治療（対症療法）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 軽症～中等症：内服薬、点眼薬、点鼻薬 ・ 重症：上記に加えて、注射を用いた治療等 </div> <div data-bbox="1100 411 1197 544" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1230 439 1991 629" style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p>症状が出ないようにするための主な治療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スギ花粉によるアレルギー性鼻炎に対するアレルギー免疫療法（※） ※ アレルゲン物質を濃縮した薬剤により症状を出にくくする治療法。 </div> <div data-bbox="1856 401 1991 615" style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid #f00; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>課題</p> <p>皮下注射に比べて負担の少ない治療として、舌下錠が開発されたが、十分に普及していない。</p> </div> </div>
<p>花粉症を含むアレルギー疾患に関する情報提供</p>	<p>○ 最新の知見に基づく治療法や医療機関情報等について、平成30年度に開設した「アレルギーポータル」というウェブサイトを通じた情報発信等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アレルギーポータル（ウェブサイト）で疾患の説明や医療機関情報（専門医、拠点病院、相談窓口）を掲載 <p>○ アレルギー相談員養成研修会の実施。</p> <p>○ 患者に接する施設の方々のためのアレルギー疾患の手引きの作成・改訂。</p>
<p>アレルギー疾患に対する医療提供体制の整備</p>	<p>○ 花粉症を含むアレルギー疾患に対する医療提供体制の整備を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国が、中心拠点病院を指定（2か所） ・ 都道府県が、都道府県アレルギー疾患医療拠点病院を指定（47都道府県、78医療機関（令和5年3月時点）） <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <p>拠点病院を中心とした医療提供体制の整備</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid #000; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">中心拠点病院</div> <div style="border: 1px solid #000; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">都道府県アレルギー疾患医療拠点病院</div> <div style="border: 1px solid #000; padding: 5px;">地域の医療機関</div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">診療連携 研修等</p> </div>